



関屋ゆかりの 現代書への道のり

ここ関屋の地に居住していた書家・吉田六嶺
全国で活躍し、新潟県書壇を牽引した
その人物と専門性の高い書芸術を探訪します

よしだ りくれい
吉田 六嶺(本名・行雄)・1932-2008 年

埼玉県生。新潟大学芸能科書道科卒。石橋犀水に師事。中央では日本書道教育学会、また県下では新潟県書道協会、新潟県美術家連盟等で活躍。師・犀水の提唱した「新和様」書の理念のもと、ことばと表現の一体化、時代に合致した書風を展開した。

講演会

講義 「関屋ゆかりの現代書への道のり」新潟大学教授 おかむら ひろし 岡村 浩 さん
研究発表 新潟大学学生

日 時 令和 7年 10 月 11 日(土) 午後2時から午後4時まで

会 場 関屋地区公民館(3階・ホール)

定 員 50 人(先着) 申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

展示会

吉田 六嶺の作品・資料を中心に展示します

日 時 令和 7年10月11日(土)・12日(日) 午前9時から午後5時まで

会 場 関屋地区公民館(1階・和室) ※12日(日)は午後4時まで

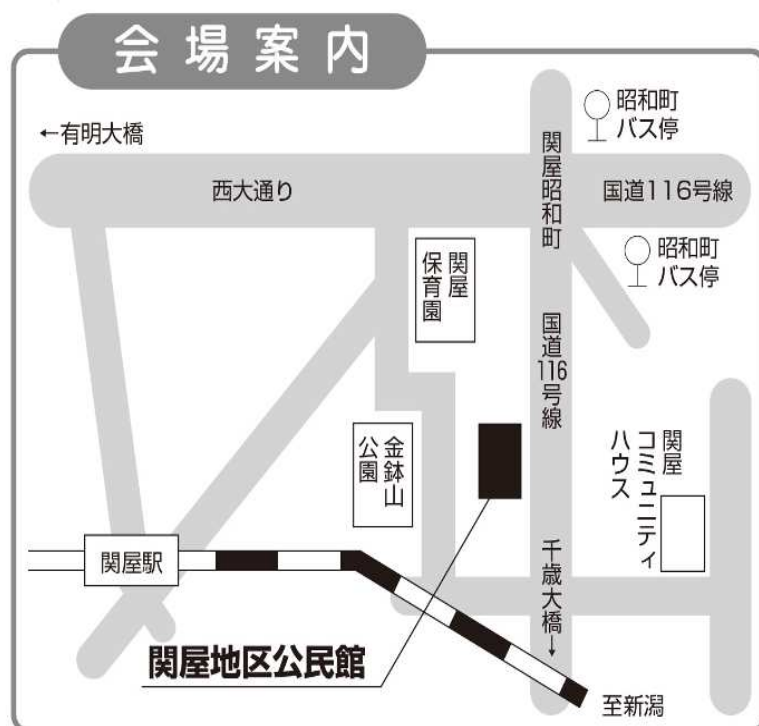
入 場 無料(ご自由にご覧ください)

講師紹介

おかむら ひろし てっきん
岡村 浩 (岡村 鉄琴) さん

新潟大学教授・越佐文人研究会代表

新潟日報で 2021 年 12 月から 24 年
5 月まで「看板 体を表す」を連載



バス

(信濃町線・西小針線・有明線)
昭和町バス停から 徒歩3分

J R

(越後線)
関屋駅から 徒歩 10 分

駐車台数が限られています。公共交通機関ご利用のご協力をお願いいたします。

お問い合わせ

新潟市 関屋地区公民館 025-266-4939

〒951-8164 新潟市中央区関屋昭和町3丁目148番地1